

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は隔月に開催し、公民館長元救護施設職員・民生委員・近隣住民で構成し事業報告や意見交換を行っている。会議に入居者家族の参加を呼び掛けているが参加されていない。	運営推進会議へ、入居者家族が参加していただけるようにする。	・ひと月の様子の報告の手紙で、運営推進会議開催のお知らせして、ご家族の参加をお願いする。 ・運営推進会議の趣旨や内容を再度説明し、参加していただけるよう、お話してみる。	4ヶ月
2	33	医療行為を伴う場合は入院対応とし、医療行為を伴わない老衰等による看取りについては行うことを家族に伝えている。看取りのマニュアル作成について職員と話し合っているが、未だ作成に至っていない。	『重度化対応終末期ケア対応指針』の作成	・職員間で話し合っていた内容と、参考資料を基に作成できた。 ・ご家族に説明して、理解を得る。	3ヶ月
3	36	プライドを損なわない会話に気くばりするなど、入居者一人ひとりに合わせた言葉かけを行い、自尊心を傷つけない支援に取り組んでいる。車椅子利用者のトイレ使用時は、トイレの広さとの関連から扉が開まらず覗き見られる状況にある。	車椅子利用者のトイレ誘導では、ご本人への負担が少ない方法を優先した介助をしていましたが、少しの工夫で、プライバシーに配慮できる事を、スタッフ間で確認できたので、実践したい。	以前、同様の介助内容の入居者が入居されていた時に使用していたカーテンを、トイレ入り口前に設置して、プライバシーを守りたいと思います。	1ヶ月
4	35	年2回消防署の指導を受け、入居者や近隣の人達も参加し、避難訓練を行っている。災害時には隣接の法人代表の家と直通ベルで連絡がとれるが、夜間想定での訓練は行っていない。	次回の避難訓練時に、夜間想定で行う。	・夜間想定での避難訓練を行うために、進め方の検討を行う。 ・平成25年5月の避難訓練時に、夜間想定で行う。	4ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。